

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	首都圏 - 2	(2)記載者氏名:	國見 ゆみ子	会員番号:	12281	事務局整理記入欄	丹水会 - 8
分水嶺区分	毛無山北稜鞍部～E471毛無山～E470御飯山～E469			(3)山行日:	2005年	9月	3日(4)天候

(5)参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
滝沢 芳章	8896						
國見 ゆみ子	12281						
		計	2名			計	名

(8)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	県道大前須坂線毛無峠北側地点～分水嶺～毛無山往復～御飯山～県道牧干俣線県境北側地点												
アプローチ:	毛無峠から土鍋山往復後、県道大前須坂線の毛無山やや北側まで自家用車使用												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	県道毛無山北側地点	御飯岳	138	27	25.8	36	36	50.1	1,824		9:43		
分水嶺到達点	毛無山北稜鞍部	御飯岳	138	27	30.1	36	36	46.6	1,875	9:50	9:52	B-2	
E471	毛無山	御飯岳	138	27	23.7	36	36	36.1	1,930	10:03	10:08	B-1	
E470	御飯山	御飯岳	138	27	41.9	36	37	32.3	2,152	11:30	12:00	B-2	三角点
	県道牧干俣線	御飯岳	138	27	26.5	36	37	56.5	1,923	13:05		B-3	
分水嶺離別点E469	県道牧干俣線	御飯岳											
歩行終了点	県道牧干俣線	御飯岳								13:05			
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間40分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
E470	御飯山	3		良	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

毛無峠から毛無山への分水嶺上には、閉鎖された小串鉱山が使っていた運搬リフト用の鉄柱が立っている

(9)水および植生に関連した特記事項

毛無峠から毛無山はガンコウラン保護のために立ち入り禁止となっている。この部分は強風のため冬季でも積雪はなく山肌が出ている。今回の踏査では自然保護の立場からこの部分の踏査は行わなかった。毛無山頂へは北側の鞍部からトレースをたどり往復した。毛無山周辺はガンコウラン、コケモモ、茅(不詳)が混ざる笹原。鞍部から御飯山はトウヒ、シラビソ、コムツガなどを主体とする亜高山性喬木に、ダケカンバが加わる。樹下は笹原(種類不詳)であるが御飯山周辺から北はチシマザサの藪となる。

(10)その他の特記事項

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 御飯山へ向かう途中から毛無山を見る。右奥に破風岳、中央奥は土鍋山。